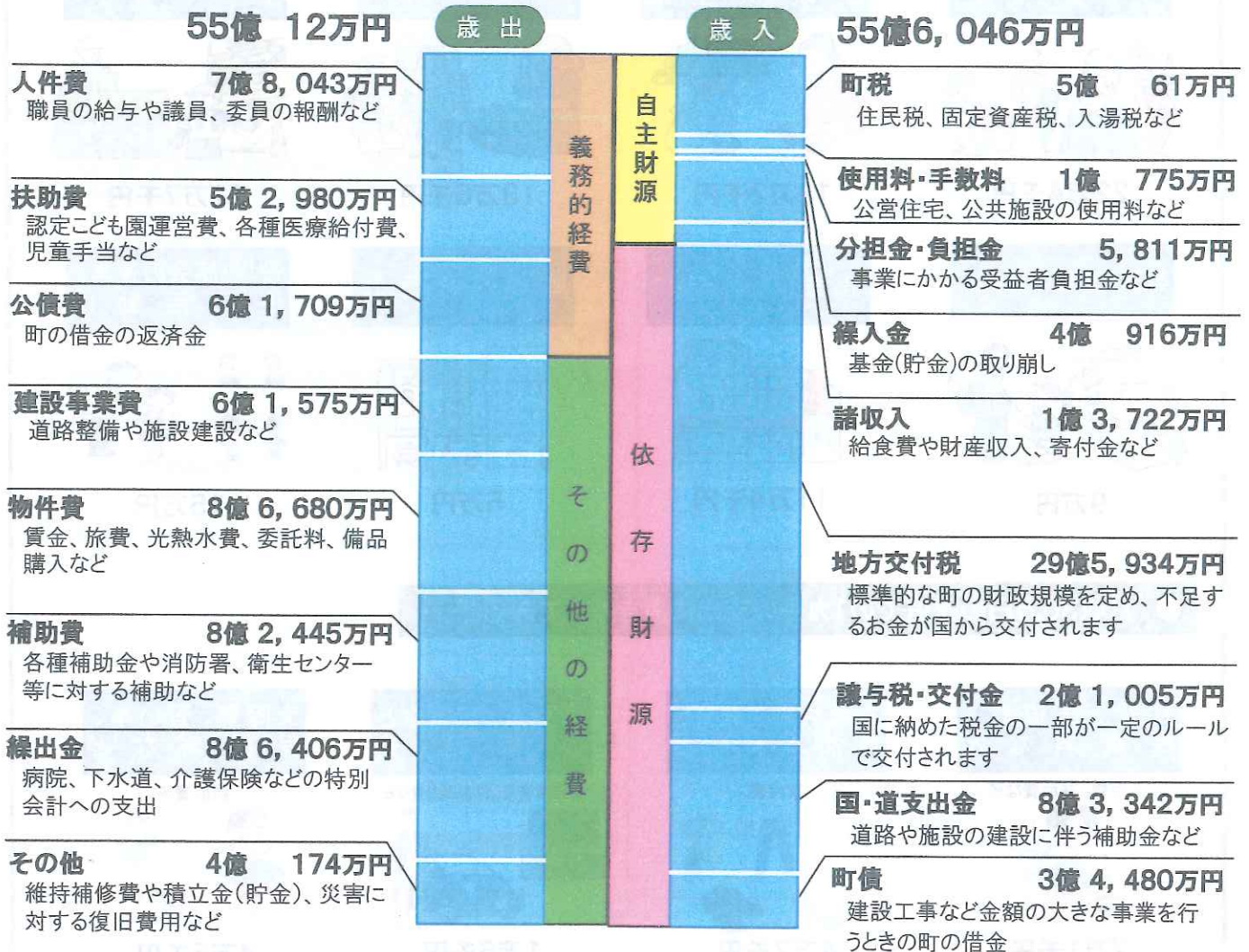




# 今金町の台所事情

発行：役場 総務財政課 財政管財グループ

## 平成28年度一般会計決算額の状況



### 6,034万円の黒字決算となりました

6,034万円の黒字のうち1,600万円を基金(貯金)に積み立て、4,434万円を翌年度へ繰り越しました。

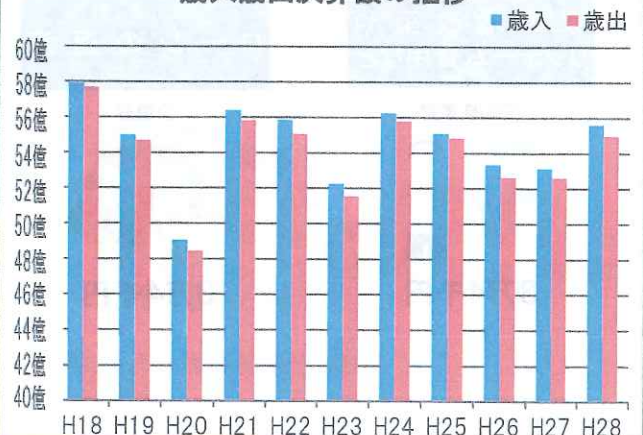
歳入総額55億6,046万円(前年度比4.7%増)、歳出総額55億12万円(前年度比4.5%増)となっています。

主な特徴としては、歳入において社会資本整備総合交付金(国庫支出金)の増、基金繰入金の増、歳出においては扶助費の増、建設事業費(清流パークゴルフ場改修事業及び総合体育館・図書館建設事業費)の増、災害復旧費の増があげられます。

### 入湯税の用途について

町税の内、入湯税については、クアプラザピリカ等の施設管理経費に使用しております。

### 歳入歳出決算額の推移



町の決算を町民1人あたりに例えると・・・

# 町民1人あたりの決算額

## 101万3千円

※今金町の人口：5,430人  
(平成29年3月31日現在)で計算

### ● 分野別の町民1人あたりの町民サービス費用は？

福祉の充実に



22万4千円

健康づくり・  
環境保全に



13万2千円

産業の振興に



13万6千円

道路・住宅整備に



11万7千円

教育・文化の振興に



9万円

借金の返済に



11万4千円

消防・救急に



5万円

役場・議会の運営、  
住民活動に



15万円

### ● 月収30万円の家庭での1カ月の支出に置き換えてみると・・・

食費、医療費、  
保育料など

人件費、扶助費など



7万1千円

衣類や生活雑貨、  
光熱水費など

物件費



4万7千円

車や家、家電など  
の修理費

維持補修費、災害復旧費など



1万6千円

交際費、習い事、  
保険料など

補助費等



4万5千円

家の増改築や  
リフォーム費用など

建設事業費



3万4千円

ローンの返済

公債費



3万4千円

子どもの学費や  
仕送り

繰出金、貸付金



4万7千円

貯金

積立金



6千円

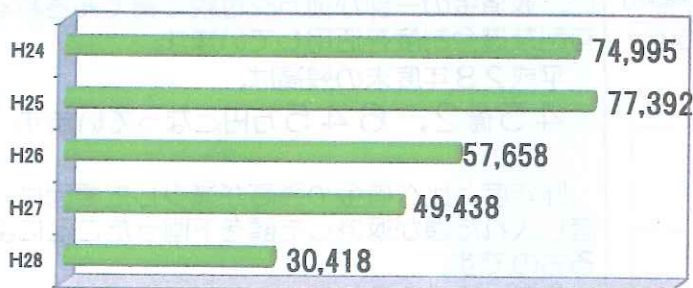
## ★各種基金（貯金）について . . . . . 【一般会計分】

町もいざというときのために、『貯金（基金積立）』をしています。税金が急に落ち込んだり、災害が発生したりした時に備えるものや、将来の大きな事業をするためのもの、利子を財源に事業を支えるものなど、いろいろな目的をもって貯金をしています。

町では、町税などの収入が伸び悩むなか、計画的で健全な財政運営を進めるために、できるかぎり『貯金』をしています。

### ● 各種基金(貯金)の推移は？

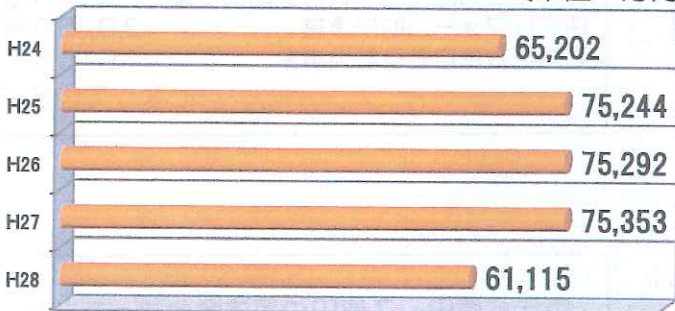
#### ① 財政調整基金 (単位：万円)



**財政調整基金とは...**

災害の発生時による不時の支出の増加や経済不況による予期せぬ収入減などに対応する財源に充てるため、毎年積み立てています。  
 平成28年度末現在高は、  
**3億418万円**となっています。  
 ※平成28年度は基金を取崩したため、残高が前年度と比較して1億9,020万円減少しました。

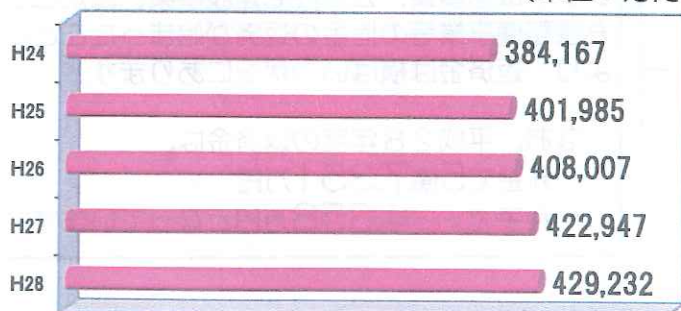
#### ② 減債基金 (単位：万円)



**減債基金とは...**

町には地方債という借金があり、これを計画的に返済するために充てている貯金です。  
 平成28年度末現在高は、  
**6億1,115万円**となっています。  
 ※平成28年度は基金を取崩したため、残高が前年度と比較して1億4,238万円減少しました。

#### ③ その他基金など (単位：万円)



**その他基金とは...**

公共施設整備や地域活性化など、特定の目的のために積み立てている基金です。

- ・ふるさと創生基金
- ・文庫基金
- ・生活交通路線基金
- ・公共施設整備基金
- ・国営緊急農地再編整備事業負担金支払基金
- ・まち・ひと・しごと総合戦略基金 (27年度創設)
- ・備荒資金組合納付金 など

平成28年度末現在高は、  
**42億9,232万円**となっています。

## ★地方債（借金）について . . .

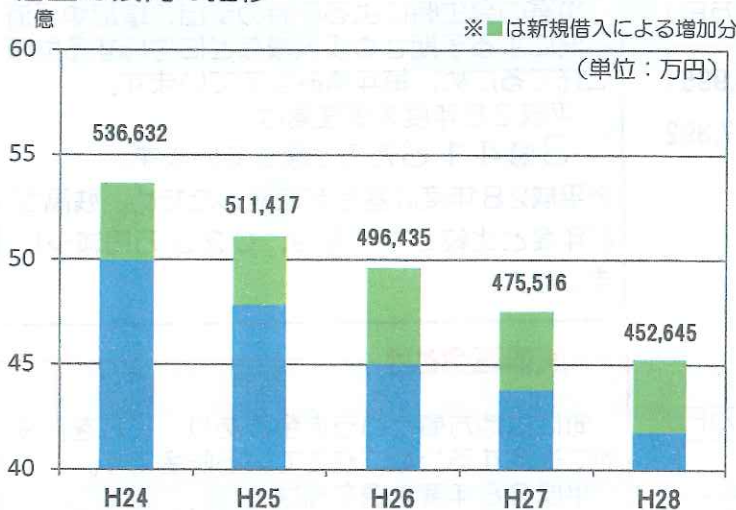
【一般会計分】

道路整備や公共施設の建設といった大きな事業を行うときは、町も一般家庭と同じようにローン（借金）を組みます。これを地方債といい、国や銀行などから資金の融資を受けます。

借金はしない事にこしたことはありませんが、公共施設などは将来の町民も利用することから、税金を一度に一つの事業に充ててしまうと、その他の行政サービスに使う税金が減り、サービスの低下を招きます。そこで、ローンの返済に将来の町民の税金を充て、税金の使い道の均衡を図ります。

### ● 町の借金はどのくらいあるの？

#### 借金の残高の推移



町ではなるべく将来の負担を少なくするために、返済金の一部が地方交付税で補てんされる有利な借金制度を活用しています。

平成28年度末の残高は、  
45億2,645万円となっています。

昨年度と比べ借金の残高が減少した要因は、借り入れた額が返済した額を下回ったことによるものです。

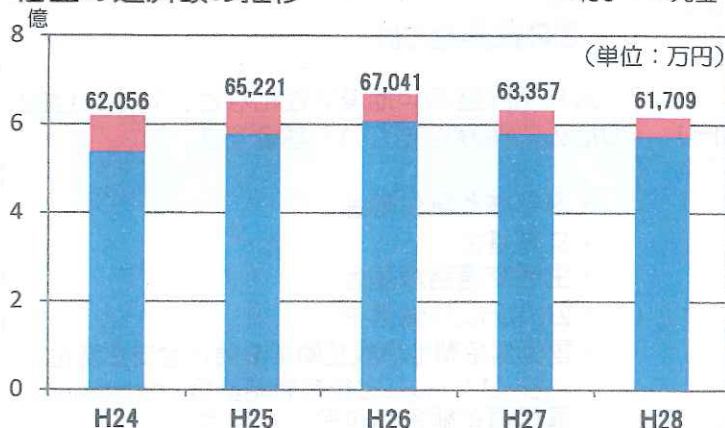
なお、平成28年度の主な新規借入は、

総合体育館・図書館建設事業	4,810万円
高齢者共同生活施設運営事業	3,040万円
認定こども園利用者負担額助成事業	3,010万円
住宅リフォーム助成事業	2,020万円
高規格救急自動車整備事業	1,910万円

となっています。

### ● 毎年どのくらい返済しているの？

#### 借金の返済額の推移



毎年6億円～7億円の返済金となっており、近年は減少している傾向にありましたが、平成23年度以降は、今金小学校改築事業や町民センター改修事業、公営住宅建設事業、認定こども園整備事業等の借金の返済が始まったことにより、返済金は横ばいの状況にあります。

なお、平成28年度の返済金は、  
元金で5億7,351万円  
利子で 4,358万円となっています。

お問い合わせ：役場 総務財政課 財政管財グループ

TEL 82-0111 FAX 82-2492